

令和6年 5月 27日

総務大臣 松本 剛明 殿

金沢ケーブル株式会社
代表取締役社長 温井 伸

事後評価報告書（中間評価）

無線システム普及支援事業等補助金交付要綱補足事項の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

1. 事業概要

- (1) 工事完了日 : 令和3年12月17日
(2) サービス開始日 : 令和3年 4月 1日

2. 目標達成状況（累計）

指 標	目 標 (目標年度)	(実績値/目標値)		
家庭用 Wi-Fi の設置数	2,548 箇所 (令和8年度)	令和3年度	令和4年度	令和5年度
		1,208/400	1,559/800	1,978/1,200
		令和6年度	令和7年度	令和8年度
		－/1,600	－/2,000	－/2,548
BWA 基地局数	3 箇所 (令和4年度)	令和3年度	令和4年度	令和5年度
		1/1	1/3	1/3
		令和6年度	令和7年度	
		－/3	－/3	

(参考)

提供可能回線数	利用回線数			
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
8,440回線	1,208	1,559	1,978	—

3. 目標達成に向けて実施した取組

光インターネットサービス加入（新規契約及び同軸サービスからの切替時）に、当社から Wi-Fi 内蔵の D-ONU を設置し、加入者に Wi-Fi 機器購入の負担をなくす。そのほか、内灘町で加入相談会を開催し、加入促進の取組を実施した。

3年以上契約の方への工事費無料キャンペーン、月額費用の割引を実施。そのほか営業の外部委託を行った。

4. 評価

Wi-Fi の設置数 1,978 台

キャンペーンなどの取組を実施した結果、家庭用 Wi-Fi の設置数の目標については令和5年度目標（1,200 台）を超えた設置数になっています。

BWA 基地局の設置数 1 台

自治体と設置場所を協議していたが、設置予定自治体施設では景観上の理由により最終合意が得られず設置不可となったため、目標台数を設置できていない。また、ローカル 5G 等での利用も含め検討中です。

利用回線数について

令和5年度末時点において 1,978 回線（利用率約 23.4%）であり、未加入者に対して他回線に比べての当社サービスの優位性を伝えきれていなかったことが要因と考えている。

加入世帯数が増加すれば、利用率の上昇が見込めると考えている。

5. 課題への対応策（中間評価のみ）

Wi-Fi の設置

引き続き工事費無料、月額費用の割引のキャンペーンを継続し販促活動を実施する。

BWA 基地局の設置

引き続き自治体と設置場所を協議し、別の場所での設置を検討する。また、ローカル 5G 等での活用についても積極的に取り組んでいく。

利用回線数

利用率が低いものの、利用回線数の主な要因である加入世帯数を増加させるため、当社の通信回線の優位性を各種広告等で周知することや、地域におけるサービスについての相談会等を実施する。